

ライトガイドケーブル FT-6023

【禁忌・禁止】

〈使用方法〉

- ・本品は、あらかじめ滅菌されていない。〔初めて使用する場合は、用途に適したレベルの消毒、滅菌を行うこと〕
- ・照明光を肉眼で直視しないこと。
〔目を損傷するおそれがある〕

【形状・構造及び原理等】

1. 構成ユニット

- ・ライトガイドケーブルFT-6023 1本

2. 各部の名称



3. 仕様

項目	仕様
有効長	2300mm
導中部外径	φ 8.5mm
バンドル径	φ 4.8mm
質量	360g

〈作動・動作原理〉

光源装置からの光を導中部のグラスファイバークーブルにより内視鏡に伝達する。

【使用目的又は効果】

光源装置と内視鏡を接続し、光源装置からの照明光を伝達することを目的とする。

【使用方法等】

詳細な使用方法は、取扱説明書を参照すること。

【使用方法】

1. 使用前の点検

- ①本品が適切な方法で消毒、滅菌されていることを確認してください。
- ②本品に傷、凹み、構成部品の緩み・落脱の異常等が無いことを確認してください。
- ③本品の内視鏡接続部を蛍光灯等光の発光場所へ向け光源装置接続部を覗き、グラスファイバークーブルが断線（黒点が多い）または変色（茶色）等の異常が無いことを確認してください。

2. 準備

- ①ライトガイドケーブルの光源装置接続部を光源装置に挿入します。
- ②ライトガイドケーブルの内視鏡接続部を内視鏡に接続します。

3. 光量調整

- ①光源装置の光量調整ダイヤルで、適切な光量に調整してください。

4. 使用後

- ①中性洗剤等に浸漬し、柔らかいスポンジ等で本品を洗浄します。
- ②水道水または清浄水により、中性洗剤等を完全に洗い流します。
- ③付着した水分を柔らかい布等で十分にふき取ります。
- ④本品を消毒または滅菌を行い保管します。

〈使用方法等に関連する使用上の注意〉

- ・本品は未消毒・未滅菌なので、必ず適切な方法で使用前に洗浄・消毒または滅菌すること。
- ・本品に異常ある場合は、直ちに使用を止め弊社または弊社指定業者に連絡すること。
- ・使用終了後直ぐに本品の洗浄を行うこと。付着した粘液、血液等が凝固・固着すると消毒・滅菌効果が低下するばかりか故障の原因となる。
- ・充分洗浄を行い、水切りを完全にしてから消毒・滅菌すること。どちらも不十分だと、効果が発揮されませんので、注意すること。
- ・廃棄する場合は、地域の法規制に従って廃棄すること。感染性廃棄物に該当するかについては、使用状態によって判断すること。

【使用上の注意】

〈重要な基本的注意〉

- ・医師や患者は、ライトガイドケーブルの先端や光源の光を肉眼で直視しないこと。
- ・光源を点灯した状態で内視鏡の先端部又はライトガイドケーブルの先端を患者の組織及び可燃性物質（ドレープ、滅菌布等）に長時間接触させないこと。焼損の可能性がある。

【不具合・有害事象】

<不具合>

- ・故障・破損

<有害事象>

- ・熱傷・目の損傷

【保管方法及び有効期間等】

〈保管方法〉

- ・本品を滅菌後、再使用するまで、滅菌容器またはシングル/ダブル滅菌包装に本品を保管してください。
- ・乾燥した換気の良い室内で温度変動の少ない場所で保管してください。

〈有効期間〉

耐用期間は適切な保守点検を行い、正しく使用した場合、販売後6年間とする。〈自己認証（自社データ）による〉

取扱説明書を必ずご参照ください。

【保守・点検に係る事項】

〈洗浄・消毒・滅菌に関する注意〉

症例毎に洗浄、消毒または滅菌を行うこと。

- ・指定以外の洗浄・消毒または滅菌を行わないでください。機器が故障する恐れがあります。
- ・消毒・滅菌は、薬液消毒、エチレンオキシドガス滅菌、オートクレーブ滅菌、低温プラズマ滅菌にて適切に行ってください。他の方式での消毒、滅菌は本品の故障の原因になるので行わないで下さい。
- ・本品の洗浄は必ず1回の使用終了後毎に直ちに実施すること。付着した粘液、血液等が凝固・固着すると洗浄・滅菌効果が低下するばかりか故障の原因となるので、十分洗浄を行い、水切りを完全にしてから滅菌してください。
- ・洗浄に際してタワシなど硬い材質のものは使用しないこと。
- ・薬液消毒に際しては、作業者の安全の為及び感染防止の為、必ずゴム手袋を使用すること。また残留薬液は人体に悪影響を与えるので十分な水洗いを行うこと。
- ・エチレンオキシドガス滅菌後に残留するガスは、人体に有害です。エアレーションを行ってください。
- ・オートクレーブ滅菌後、直ぐに冷水に浸漬しないこと。急激な温度変化により本品の損傷の原因となる可能性があります。

〈洗浄方法〉

- 1)使用後、本品の外側に付着した汚れをガーゼまたはペーパータオルで拭き取る。
- 2)本品が入る容器を用意し、本品を洗剤に浸漬し、柔らかいスポンジ等で洗浄する。
- 3)清浄水で洗剤を十分に洗い流す。
- 4)付着した水分を柔らかい布等で十分に拭き取り乾燥させる。

〈薬液消毒方法及び消毒条件〉

フタラール系薬液へ浸漬する。

- ・使用濃度：原液
- ・作用時間：5分以上

〈滅菌方法及び滅菌条件またはメーカー名〉

滅菌を行う際は、シングルまたはダブルの滅菌パックに入れ滅菌を行うこと。

1.エチレンオキシドガス滅菌

ガス濃度	EOG：20%, CO ₂ ：80%
温度	50°C以上
湿度	50%以上
圧力	89kPa
時間	5時間
エアレーション	大気圧12時間以上

2.オートクレーブ滅菌

温度	134°Cまたは135°C
時間	5分以上 20分以内

3.低温プラズマ滅菌

メーカー：ASP Japan合同会社

対応機種	サイクル名
100NX	Duoサイクル
NX	スタンダードサイクル
100S	ショートサイクル

〈使用者による保守点検事項〉

使用前の点検

- ・取扱説明書に従って使用前の点検を行うこと。

清掃

- ・取扱説明書に従って清掃すること。

〈業者による保守点検事項〉

点検項目：光量の点検

頻度：6カ月毎

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者：

ニスコ株式会社

電話: 055-241-7534

製造業者：

ILO ELECTRONIC 社

国名：ドイツ連邦共和国

販売業者（問い合わせ先）：

ファイバーテック株式会社

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目23番地

錦町 MKビル8階

電話: 03-5259-7600

FAX: 03-5259-1155

取扱説明書を必ずご参照ください。